



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 鈴茂器工株式会社  
 コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,405	5.4	386	13.9	392	15.3	245	121.1
29年3月期第1四半期	2,283	10.0	339	15.8	340	14.6	110	38.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 238百万円 (138.6%) 29年3月期第1四半期 99百万円 (45.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	40.47	
29年3月期第1四半期	18.30	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,541	9,567	82.9
29年3月期	11,581	9,420	81.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,567百万円 29年3月期 9,420百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	6.9	780	14.3	780	14.2	460	47.5	75.94
通期	9,600	2.0	1,430	1.4	1,430	1.2	860	4.7	141.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	6,060,000 株	29年3月期	6,060,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	2,801 株	29年3月期	2,681 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	6,057,279 株	29年3月期1Q	6,057,579 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業活動の持ち直しが続くほか、家計部門でも回復の動きが見られる等、景気は緩やかに持ち直しております。内需では企業収益や設備投資には底堅さが見られるものの、所得の回復は緩慢であり、個人消費は緩やかな回復にとどまっております。外需ではインバウンド需要や輸出は増加基調が続く見通しながら、米国トランプ政権の政策運営の不透明感が懸念材料として残っている状況です。

外食産業につきましては、全体的な売上は増加基調にあります。人手不足は慢性化しており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用意いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

販売状況につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省力化・省人化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。また、国内では、当社独自の展示会「スズモフェア」や西日本食品産業創造展・FOOMA JAPANなどの展示会を計画通り開催いたしました。海外につきましては、寿司文化の浸透を世界に働きかけるため、大規模な国際展示会に参加するとともに海外販売店との円滑な展開を収めました。また、Suzumo Singapore Corporation (SSC) を中心に、他のアセアン地域を含む現地ユーザーとのパートナーシップを通じて積極的に高品質なサービスを展開いたしました。

子会社では、株式会社セハー日本は、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売拡大を積極的に展開し、Suzumo International Corporation (SIC) は、米国ニュージャージー州の東部事務所を含め、小型ロボットを中心に積極的な販売活動を行いました。

このような結果、当第1四半期連結累計期間における売上高合計は24億5百万円(前年同期比5.4%増)となりました。また、利益につきましては、営業利益3億86百万円(前年同期比13.9%増)、経常利益は3億92百万円(前年同期比15.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億45百万円(前年同期比121.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(米飯加工機械関連事業)

米飯加工機械関連事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は22億63百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は3億90百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

(衛生資材関連事業)

衛生資材関連事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億42百万円(前年同期比3.1%増)、営業損失3百万円(前年同期は営業損失3百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し115億41百万円となりました。これは主に、たな卸資産が53百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億88百万円減少し19億73百万円となりました。これは主に、買掛金が1億75百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円増加し95億67百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により90百万円減少したこと、および親会社株主に帰属する四半期純利益により2億45百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成29年5月15日公表時から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,773,314	4,770,003
受取手形及び売掛金	1,367,252	1,364,901
たな卸資産	1,627,878	1,574,790
繰延税金資産	89,504	89,440
その他	39,640	52,630
流動資産合計	7,897,590	7,851,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,599,468	1,592,676
土地	1,062,506	1,062,506
その他(純額)	154,597	153,910
有形固定資産合計	2,816,572	2,809,093
無形固定資産	134,454	139,618
投資その他の資産		
投資有価証券	349,662	357,044
繰延税金資産	197,634	195,742
その他	197,991	200,005
貸倒引当金	△12,030	△12,030
投資その他の資産合計	733,258	740,762
固定資産合計	3,684,285	3,689,474
資産合計	11,581,875	11,541,240
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	536,294	361,223
未払法人税等	277,381	159,371
賞与引当金	150,478	133,655
その他	466,405	575,017
流動負債合計	1,430,560	1,229,268
固定負債		
繰延税金負債	1,863	1,795
役員退職慰労引当金	15,301	15,984
退職給付に係る負債	623,125	633,392
その他	90,836	93,155
固定負債合計	731,127	744,328
負債合計	2,161,687	1,973,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	614,508	614,508
資本剰余金	443,050	443,050
利益剰余金	8,273,608	8,427,892
自己株式	△2,988	△3,243
株主資本合計	9,328,178	9,482,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,577	79,742
為替換算調整勘定	18,840	7,981
退職給付に係る調整累計額	△2,408	△2,288
その他の包括利益累計額合計	92,009	85,435
純資産合計	9,420,188	9,567,642
負債純資産合計	11,581,875	11,541,240

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,283,026	2,405,870
売上原価	1,192,283	1,234,270
売上総利益	1,090,742	1,171,599
販売費及び一般管理費	751,256	784,872
営業利益	339,485	386,727
営業外収益		
受取利息	937	318
受取配当金	1,979	919
為替差益	—	4,529
その他	417	483
営業外収益合計	3,334	6,250
営業外費用		
手形売却損	16	5
売上割引	375	391
為替差損	1,931	—
その他	14	17
営業外費用合計	2,338	413
経常利益	340,481	392,564
特別損失		
退職給付費用	143,260	—
特別損失合計	143,260	—
税金等調整前四半期純利益	197,220	392,564
法人税等	86,347	147,421
四半期純利益	110,873	245,143
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	110,873	245,143

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	110,873	245,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,228	4,164
為替換算調整勘定	△15,122	△10,858
退職給付に係る調整額	—	120
その他の包括利益合計	△10,893	△6,573
四半期包括利益	99,979	238,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,979	238,569
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。